

【2021年度】事業所向けサービス自己評価表（放課後等デイサービス）

調査実施年月 2021年12月 事業所 ハッピーライフあさひ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		児童数や特性に応じた活動スペースにしています。環境改善に取り組んでいます。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		児童数に応じた職員を配置し、特性に応じて加配をしています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		活動室内の段差等は可能な限りなくし、必要箇所には手すりを設置しています。	
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		活動室の環境改善を行い、児童の活動の変化に対応できる空間となっています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		常に、子どものことについて話し合い、報連相を心がけている。	
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者とのコミュニケーションをしっかりとっている。	
	7 支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		毎月ブログを公開している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価は実施しておりません。法人内の事業所間で互いに評価し、業務改善に繋げています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		自己啓発を互いにして、知識を共有している。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○		保護者や相談員さんと、密接に情報を交換している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		法人内共通のアセスメントシートを活用しています。	
	12 個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、また計画に沿った支援が行われているか	○		常に、子どもの様子を観察し、目標設定をしている。	

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		子どもの状況に合わせて、常に職員と話し合っている。	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		常にいろいろな情報を模索し、子どもが興味あることを取り入れている。	
	15 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		子どもが毎日楽しいと思えるようなプログラムを考えている。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	○		子どもの日々の変化に気づけるように努力している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎朝、朝礼で話し合い、役割分担を確認している。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終礼を行い、各自それぞれ気づいたことを共有している。	
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録ノートにあったことを書き留めている。	
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		端的に話し合いが行われるように工夫したい。	
	21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		ガイドラインを再度確認をし、支援を行っていきたい。
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		相談支援員と密接に連絡を取り合い、協力体制を作っている。	
	23 【児発】移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	24 【児発】移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25	○		その都度連絡を取り合い、連携を取っている。	
	26		○	必要があれば、連携を取っていききたいと思っている。	
	27		○	必要があれば、連携を取っていききたいと思っている。	
	28		○	必要があれば、連携を取っていききたいと思っている。	
	29		○	必要があれば、連携を取っていききたいと思っている。	
	30				
	31		○	コロナのため、協議会がないので、再開されれば参加したい。	
32	○		日々、コミュニケーションを取っている。		
33		○	ニーズがあれば行っていききたい。		
保護者への説明責任等	34	○		日々、コミュニケーションを取っている。	
	35	○		保護者の気持ちに寄り添う事を心がけている。	
	36		○	コロナのためできないている。	

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	○		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	子どもや保護者の気持ちをしっかり受け止め、対応している。
	38	○		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	ブログ作成を迅速に行い、発信している。
	39	○		個人情報に十分注意しているか	情報漏洩がないように心がけている。
	40	○		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1人1人にあったかわりを心がけている。
	41		○	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	地域住民を招待した行事は行っていません。地域との連携強化の方法を検討していきます。
非常時等の対応	42	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	各種マニュアルを作成し、周知しています。
	43	○		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に避難訓練を行っている。
	44	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	定期的に研修に参加している。
	45	○		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	アセスメントシートなどを使って、状況を確認している。
46	○		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者と連携を取って確認している。	
47	○		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハットが出た際には、情報を職員で把握している。	
48	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	やむを得ない場合は、保護者に連絡をし、了解を得て、対応方法を案が得ている。	